

Plus One

プラスワン

プラスワン使用説明書

ソフトコンタクトレンズ用 液体タンパク質除去剤
主成分/タンパク分解酵素

特長

- タンパク汚れを除去し、レンズを清潔に保ちます。
- すべてのソフトコンタクトレンズに使用できます。
- MPS(1液タイプ化学消毒剤)、過酸化水素消毒剤および煮沸消毒に使用できます。
※MPS(1液タイプ化学消毒剤)
…ソフトCMケアプレミアム、オプティフリー、レニュー、コンプリート、
エピカコールド、バイオクレンワ、Cキューソフトワン、
シードゥソフトケア、レンズコートなど、国内で市販されている各メーカーとの適合試験を行っています。
- ※過酸化水素消毒剤
…エーオーセプト、コンセプトとの適合試験を行っています。

新しく市販される商品については、その都度、適合試験を実施致します。
ご不明な場合は、弊社までご相談ください。

※コンタクトレンズは高度管理医療機器です。

コンタクトレンズに添付されている添付文書をよく読み、正しく安全にご使用ください。

使用方法の遵守に関する事項

- 使用方法及び使用上の注意等の内容を守り正しく使用しないと眼感染症等を生じ、重篤な場合には視力を失う可能性もあり得ますので、記載された事項は必ず守ってください。

使用上の注意

【してはいけないこと】

- 1液タイプ化学消毒剤(MPS)は煮沸消毒に使用できません。
- 本液は使用方法に従い、指定量使用してください。濃厚液で使用するとレンズに異常をきたす恐れがあります。
- 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。
- 雑菌等の繁殖を防ぐため、容器のノズルには触れないでください。

【守らなければならないこと】

- 煮沸消毒に使用する際には、必ず使用のレンズが煮沸対応かどうか確認してください。
- 本液で処理したレンズは、必ずソフトレンズ保存液または1液タイプ化学消毒剤(MPS)でよくすすいでから装着してください。
- 一度使用した液は再使用しても効果がなく、衛生上好ましくありません。また、本液を入れたまま24時間以上放置するとタンパク汚れの再付着の可能性があるため、液の交換を行ってください。
- レンズケースは長期間使用していると、汚れの蓄積などにより細菌の繁殖をまねくことがありますので、定期的に交換することをおすすめします。
- 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。

【相談すること】

- 絶対に点眼服用しないでください。万一、目や皮膚に異常を生じた場合や誤って目や口に入った場合は、すぐに水で洗い流し、医師の診断を受けてください。
- ケア用品などでアレルギー症状の経験がある場合は、使用前に眼科医に相談してください。

保管及び取扱上の注意

【保管上の注意】

- 使用後はキャップをしっかり締め、直射日光を避けて冷暗所に保管してください。万一、キャップの締め方が不完全な場合、容器を横にされますと液がしみでることもありますので、必ず容器はたてて保管してください。
- 本液はネジ部に残った液が容器本体にしみ出すことがあります。液もれではありません。ご使用后、ネジ部の液をふきとっていただくことができず、防くことができます。
- 小児の手の届かない所に保管してください。

【取扱上の注意】

- 使用前には必ず添付の使用説明書及びご使用になる1液タイプ化学消毒剤(MPS)、過酸化水素消毒剤およびソフトレンズ保存液の説明書を読み、大切に保管してください。
- 誤用を避け品質を保持するために、他の容器に絶対に移し替えないでください。

使用方法 【MPSの場合】

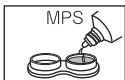
注意 各社ケア用品の使用説明書をよくお読みください。

- ① レンズを取り扱う前に手を石鹸でよく洗ってください。



- ② レンズケースの右側 (R) 左側 (L) にプラスワンを1滴ずつ入れます。

- ③ レンズケースにMPSを8分目まで入れます。



- ④ はずしたレンズを手のひらにのせ、MPSでこすり洗いした後、MPSで十分にすすぎます。



※なお、こすり洗いの方法については各社の使用説明書に従ってください。

- ⑤ レンズをレンズケースに入れ、完全に液中にしずめてからキャップをしめ軽く振ります。

- ⑥ そのまま次の時間以上放置します。その間にレンズの消毒と洗浄が行われます。



- ⑦ レンズをレンズケースから取り出し、MPSでよくすすいだ後、右左を確認してから装用します。



- ⑧ 使用後の液はすべて捨て、レンズケースはMPSでよく洗い、自然乾燥させ清潔に保ちます。

使用方法 【過酸化水素消毒剤の場合】

注意 各社ケア用品の使用説明書をよくお読みください。

- ① レンズを取り扱う前に手を石鹸でよく洗ってください。

- ② レンズを眼からはずし、各社専用のノズケットに右左のレンズをセットします。



中和ディスク付ホルダーの場合



- ⑤ レンズカップの水位線まで消毒液を入れた後、プラスワンを2滴入れてカップのふたをしめします。



※なお、中和錠を入れるケア用品のタイプでは中和錠と一緒に入れてカップのふたをしめ、3回ゆっくり振ります。



- ④ 6時間以上放置します。



※なお、中和錠を入れた場合は6時間以上放置したあと、3回ゆっくり振ります。

- ⑤ レンズをバスケットから取り出し、ソフトレンズ保存液でよくすすいだ後、右左を確認してから装用します。



使用方法 【煮沸消毒の場合】

注意 MPSは煮沸消毒に使用できません。

- ① レンズを取り扱う前に手を石鹸でよく洗ってください。



- ② レンズケースの右側 (R) 左側 (L) にプラスワンを1滴ずつ入れます。

- ③ レンズケースにソフトレンズ保存液を8分目まで入れます。

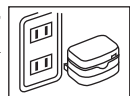


- ④ はずしたレンズを手のひらにのせ、ソフトレンズ保存液でこすり洗いした後、ソフトレンズ保存液で十分にすすぎます。



- ⑤ レンズをレンズケースに入れ、完全に液中にしずめてからキャップをしめ軽く振ります。

- ⑥ レンズケースを煮沸消毒器にセットし、レンズの消毒と洗浄をします。



- ⑦ レンズをレンズケースから取り出し、ソフトレンズ保存液でよくすすいだ後、右左を確認してから装用します。



- ⑧ 使用後の液はすべて捨て、レンズケースは水道水でよく洗い、自然乾燥させ清潔に保ちます。

長期(24時間以上) 保存する場合の保存方法

MPSの場合

MPSですすいだ後、各社ケア用品の使用説明書に従い再度レンズの消毒を行った後、レンズケースに新しいMPSを入れて保存してください。

過酸化水素消毒剤の場合

ソフトレンズ保存液ですすいだ後、各社ケア用品の使用説明書に従い再度レンズの消毒を行い保存してください。

煮沸消毒の場合

ソフトレンズ保存液ですすいだ後、レンズケースに新しいソフトレンズ保存液を入れ煮沸消毒後そのまま保存してください。

※MPS=マルチ・パーパス・ソリューションの略で、1液タイプの医薬部外品「ソフトコンタクトレンズ用化学消毒剤」の事を指します。

製造販売元

株式会社 **エイコー**

名古屋市西区則武新町二丁目22番3号

お客様相談窓口

0120-288-102

受付時間/平日(月～金) 9:00～17:30

<http://www.eiko-contact.com>

